平城高校の存続と奈良高校の早期の現地建替等 県立高校の再編計画の見直しを求める署名

文部科学大臣 奈良県議会議長 奈良県知事 奈良県教育長

- 殿

平成30年 9月

奈良県立平城高等学校校友会会長 鳥見浩憲 奈良県立奈良高等学校卒業生有志 三橋和史

奈良県教育委員会は、平成30年(2018年)6月に県立高校の再編計画案を発表し、翌月には県議会で可決されました。しかし、同計画には、**平城高校が事実上の閉校とされ、その跡地に奈良高校を移転させる**という内容などが含まれ、それに対しては反対意見が相次ぎ、県民的な議論は経られていません。

平城高校は、昭和55年(1980年)の開校以来、既に約1万5千名の卒業生を輩出してきました。生徒たちは勉学や部活動に勤しみ、朱雀地域において地域住民とも深く交流を続け、地元に愛されながら歴史を歩んできました。自由闊達な気風の溢れる平城高校の入学希望者は多く、**県内でも有数の人気校です**。同校は卒業生らの誇りであり、これまでも卒業生らの支援も得ながら活力ある運営が行われてきました。**閉校させる理由は、一つもありません。**

奈良高校は、大正 13 年 (1924 年) の開校以来、法蓮町地域において伝統を育んできたのであり、単に校名が残ればよいという性質のものではありません。また、その校舎の耐震性は国の基準を大幅に下回り、地震により倒壊又は崩壊する危険性が高い水準にあることが明らかになっています。一方で、同校の耐震性に不備があることについて、奈良県は 10 年程前から既に把握しており、現地建替の計画も存在していたにもかかわらず、平成 27 年 (2015 年) に中止されていたことも発覚しました。しかも、現在の県教委の計画は、平成 34 年に当たる年 (2022 年) まで耐震性の問題が解決されないという内容です。

平城高校が事実上の閉校とされ、その跡地に奈良高校を移転させるという内容には、**関係者の多くが心を痛め、今後も千名以上の生徒たちの生命の危険を危惧せざるを得ないものであって、見直しが必要不可欠であるということは疑い得ません**。また、漸進的な過程が求められる県立高校の再編計画について、県民的な議論を経ず、反対意見が相次ぐ計画を拙速に強行することは、奈良県における将来の公教育の発展を阻害するものであるばかりか、教育行政に対する信用を失墜させるものです。

よって、<u>平城高校の存続と奈良高校の早期の耐震化及び現地建替</u>を求めるとともに、関係者の理解を得られていない部分について、計画の見直しを求めます。

氏 名	住 所

※ ご記入いただいた用紙は、FAX又は郵送でお送りください。

奈良の県立高校の充実発展を願って!

奈良県教育長は、委員会に出席し、 説明責任を果たして下さい。

<u>県立高校は私たち</u> 県民みんなのものです!

定員割れ私立高校への【天下り体質】を 見直し、【公立高校の一方的な削減】は やめてください!

再編計画は 平城高校閉校ありき?

- ・学校減で進路に悩む中学生が多数...
- ・将来の少子化には学校数を減らさず、 1校あたりの生徒数で対応を!
- ・公立高校を閉校させ、私立は現状維持のまま 何のメリットが!?
- 家計に優しい公立高校の定員率を上げて!
- 平城高校は、平城ニュータウンの地元住民が土地を提供して作られた高校です。
- ・地元と年間 20日以上の【協働プログラム】 (地域に愛されてきた学校なのです)
- ・過去10年、定員割れはありません!
- 客観的な比較データも検討も無しで 発表からわずか【2週間】で 議決しないで下さい!
- ・一方で奈良県国際芸術家村(天理市)に 約100億円(いわゆる箱モノ行政ですか?)
- ※1 国は0.6以上、文科省は0.7以上
- ※2 県の高校生のための支出を約3万人で割る

<u>奈良高校の生徒と教員</u> <u>約1000人の命を守りたい!</u>

- ・再編計画は命の軽視!!
- ・耐震の要望を無視し続けた 【奈良県教育委員会】は 県財務部に予算請求せず放置しています
- 国(※1)が求める耐震基準IS値に対し、 北棟0.17や体育館0.05など、 大幅に下回り倒壊の危機。
- ・8月末、奈良市は避難場所指定を解除!
- ・子供たちは今後3年半、 日々災害におびえて過ごすのか!

早期のプレハブ建設を!!

- ・県民一人あたりの教育予算は全国37位の ¥87,524(平成28年 / 総務省)
- 高校の生徒一人当たりの教育予算(※2) 全国最下位!!
- ・高等学校教育費 生徒一人あたり(平成29) (都道府県別)(出典:統計データ分析サイト)

1位 島根 ¥1,532,069

2位 東京 ¥1,461,718

3位 高知 ¥1,446,246

47位 奈良 ¥844, 356

「校舎乗っ取り」と感じてしまう奈良高生。「乗っ取られる」と感じてしまう平城高生。

子供たちの気持ちを考えて!

地元公立高校を卒業し、郷土を愛するこころ豊かな若者の育成を!

↓ 署名用紙はこちらから ↓







高校発展2018